

## 【目次】

1. 企画展「鬣（たてがみ）を持つ男・西尾末廣」の解説スライドを配信します！
2. 連合メーデー中央大会は4月29日に式典、ネット配信で「リアルとオンラインのW開催」！
3. 川崎・三菱大争議から100年、次の企画展は「川崎・三菱大争議を闘い、伝えた人々」！

### 1. 新企画展「鬣（たてがみ）を持つ男・西尾末廣」の解説スライドを配信します！

第1部 風雪の人・西尾末廣



友愛労働歴史館は現在、企画展「鬣（たてがみ）を持つ男・西尾末廣—労働運動・政治運動に生きた生涯—」（2021.3.8～7.5）を開催中です。しかし、新型コロナウイルスのため当歴史館に来館され、企画展や常設展「日本労働運動の100年余」を見学される方は極めて少ない状況にあります。このため希望者へ企画展「西尾末廣」解説スライドをEメール添付で配信しています。

企画展は第1部「風雪の人・西尾末廣—1891年～1981年—」は、戦前期、労働運動家として、また無産政党政治家として活躍し、戦後は日本社会党や民社党で活躍した「風雪の人」・西尾末廣の90年の生涯を紹介しています。

同第2部「百折不撓の人・西尾末廣—労働運動に生きて—」は、戦前、友愛会・総同盟系労働運動に挺身した労働運動家・西尾末廣について解説。同第3部「鬣（たてがみ）を持つ男・西尾末廣—政治運動に生きて—」は、戦後、日本社会党や民社党の結党を主導した政治家・西尾末廣について紹介しています。

### 2. 連合メーデー中央大会は4月29日に式典、ネット配信で「リアルとオンラインのW開催」！



連合主催の第92回メーデー中央大会記念式典は4月29日（木）10：30～11：00、東京・代々木公園野外音楽堂で開催されます。式典はインターネットで配信され、「リアルとオンラインのW開催！」です。詳細は連合HPで確認してください。

### 3. 川崎・三菱大争議から100年、次の企画展は「川崎・三菱大争議を闘い、伝えた人々」！



2021年は大正10（1921）年に神戸で起きた川崎・三菱両造船所の争議から100年。友愛労働歴史館はこれを記念し、7月9日から企画展「川崎・三菱大争議から100年—闘い、伝えた人々—」を開催します。企画展では争議を闘った賀川豊彦・久留弘三（友愛会）・井堀繁雄（川崎造船）について、また争議を伝えた新聞記者・村嶋歸之について解説します。なお、同争議は大原社会問題研究所の依頼で日活映写隊により記録され、日本最初のニュース映画になりました。1958年にリメイクされ、映画「灯をともした人々」に。

「人間の尊厳、進歩と発達のために」

発行：友愛労働歴史館

責任者：徳田 孝蔵

担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

TEL050-3473-5325

Eメール [yuairekishikan@rodokaikan.org](mailto:yuairekishikan@rodokaikan.org)

HP <http://www.yuairekishikan.com>

唯一館から127年、友愛会から109年